

Y² (ワイワイ) サポートプロジェクトは、防災にも力を入れています。

「災害時用飲料水 9ℓ」 プレゼント!

お申し込みいただいた方全員に
お届けしております。

横浜市では、最低3日分・9ℓ
(1人1日3ℓ目安)の飲料水の
備蓄が推奨されています。



※画像はすべてイメージです。

ライフラインの中で、
最も生命にかかわってくるのが
水の供給です。



災害直後は、交通手段の途絶や
渋滞などで、応急給水活動にも
時間がかかることが予想され、
給水車が来るまで数日かかる
ケースも考えられます。



飲料水のほか、洗顔や歯磨き
などの生活用水、食事の調理
用水も必要です。



震災で負傷した場合、安全で無菌な水は
傷口の洗浄にも欠かせません。

災害時用
飲料水
横浜市役所



お申し込みは
裏面をご覧ください。